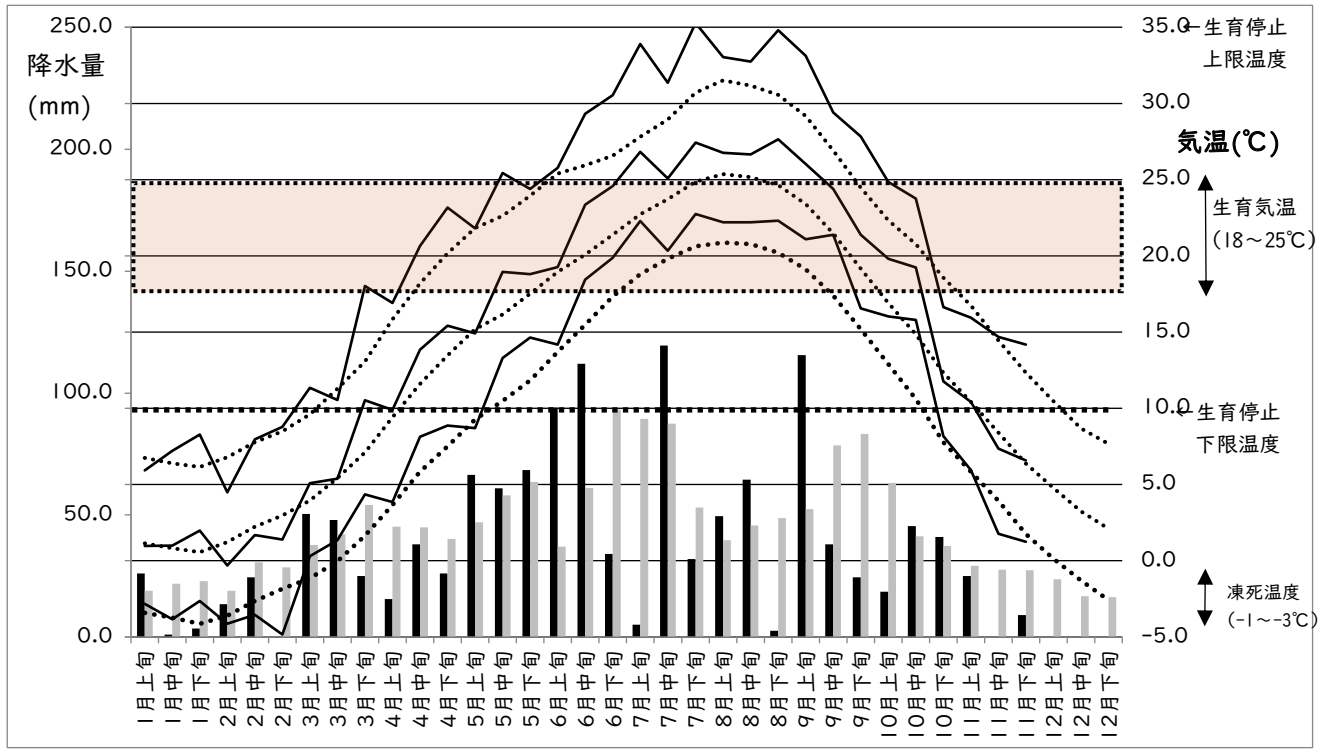


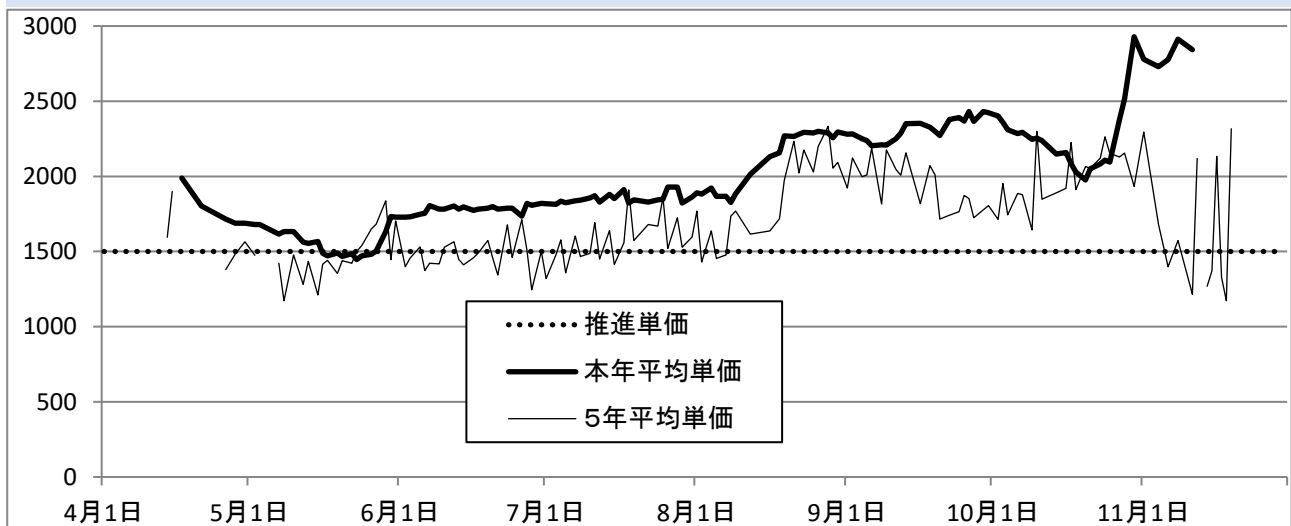
月刊きゅうり NEWS

～環境モニタリングデータ活用編～

1 気温の推移（飯田測候所2025年1月1日～12月31日）ときゅうりの生育温度



2 単価の推移(5kg 単価：中京市場の高値、中値、底値の単純平均 推進単価：本県野菜基本計画の推進単価)



3 関東甲信地方の向こう1か月の予報(11月27日気象庁発表 11月29日から12月28日までの見通し)

・予報のポイント：

高気圧に覆われやすいため、向こう1か月の降水量は少なく、日照時間は多いでしょう。
平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

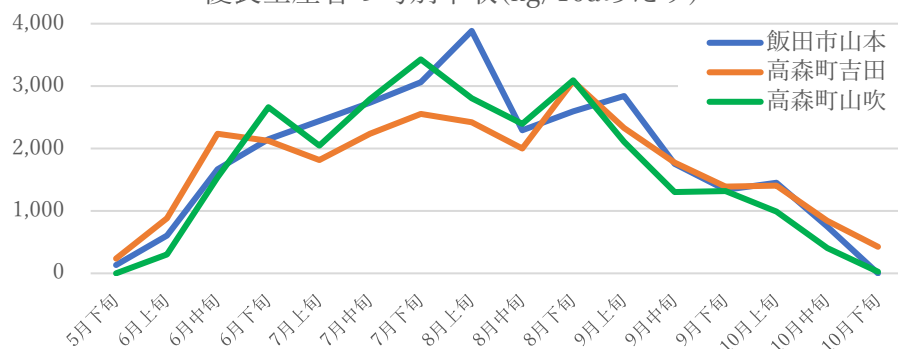
※ 東海地方

向こう1か月の気温は、寒気の影響を受けやすい時期があるため、平年並か低いでしょう。

4 夏秋きゅうり優良生産者の生育状況（10月2日時点）について

<p>①飯田市山本（標高 635m） 定植：4/26 収穫開始：5/26 品種：TCU093（台木：G T II） 葉面積指数 0.9（葉数 74 枚/株） 茎径 5.3mm、節間長 9.3cm</p>	<p>②高森町吉田（標高 690m） 定植：4/27 収穫開始：5/25 品種：ニーナ（台木：R K 3） 葉面積指数 1.5（葉数 101 枚/株） 茎径 4.3mm、節間長 9.2cm</p>	<p>③高森町山吹（標高 450m） 定植：5/14 収穫開始：6/5 品種：夏彩（台木：ぞっこん） 葉面積指数 1.5（葉数 122 枚/株） 茎径 4.0mm、節間長 8.6cm</p>
		

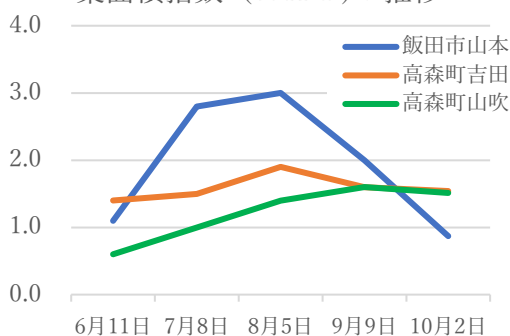
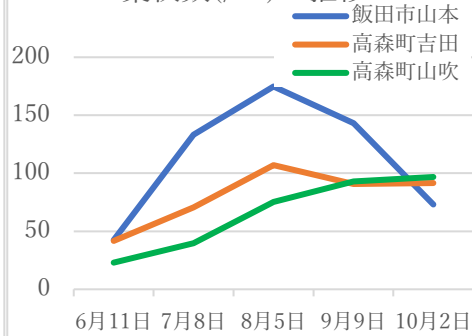
優良生産者の旬別単収(kg/10aあたり)



・優良生産者はいずれも10月までの単収で27t/10a以上となりました。

・高森町吉田の農家では10月以降も病害の発生がほぼなく、収量の落ち込みが緩やかでした。

葉面積指数 (L A I) の推移

葉枚数(/m²)の推移

・単収と葉面積指数及び葉枚数の推移には相関関係が認められました。

・葉枚数は収量向上のための簡単な管理指標と考えられ、今後葉枚数の適正範囲や管理方法を検討していきます。

5 今月のトピックス

◎ 南信州きゅうり情報交換会のご案内

令和8年1月16日(金)13:30~16:00、飯田合同庁舎502・503 会議室にて「南信州きゅうり情報交換会」を開催します。本会では、今年度取り組んだデータ活用成果を共有し、きゅうり農家の皆様同士で情報交換を行いながら、単収の向上や作業の省力化に向けた方策を検討します。今後の生産性向上に向けた有意義な機会となりますので、ぜひご参加ください。

参加のお申し込みは、以下の申込内容を当支援センターメールで送信いただくか、Formsからお申込みください。

- ◎申込内容：①氏名、②住所(市町村・地区名)、
③連絡先(電話番号)、④情報交換したい内容

※いただいた個人情報は本会の運営に必要な範囲内でのみ使用します。

令和7年度南信州きゅうり情報交換会
参加申し込みについて



発行：南信州農業農村支援センター

技術経営普及課(飯田市追手町2丁目678)

阿南支所(阿南町東條58番地1)

Eメール：minami-aec@pref.nagano.lg.jp

電話：0265-53-0437

電話：0260-22-3199

ファクシミリ：0265-53-1629

ファクシミリ：0260-22-2606